

愛媛大学経済学会 2018年度第1回講演会

講演者：川田一義先生(元尾道市立大学教授)
ご講演：「パナマ文書と定式配賦法」

ご略歴 1947年高松生れ。70年4月東大経卒，71年7月 国税庁入庁，85年5月 在シカゴ日本国総領事館領事（～88年6月、出向），01年12月 退官，02年4月 尾道大学経済情報学部教授，09年4月 学部長（～11年3月），11年4月 副学長（12年4月より尾道市立大学に改称），17年3月 退官。

日 程：2018/6/25（月）14:20-16:10
場 所：法文学部本館7階
「経済・観光系演習室」（702・703号室）

対 象：愛媛大学の学生・教職員，
その他学外の方もどなたでもご参加いただけます

多国籍企業の租税回避問題については、パナマ文書を契機として全世界で注目されています。経済取引のグローバル化に伴う課題にどのように取り組む方法があり得るのか等、大変興味深い内容についてご講演頂きます。金融や経済に近い分野の方のみならず、グローバル化の進む社会問題にご興味のある方は、是非ご参加ください。



STARBUCKS
COFFEE



主 催：愛媛大学経済学会

お問合せ：近廣昌志（法文学部准教授）chikahiro@ehime-u.ac.jp